ボーリング柱状図

調　　査　　名　一級河川太田川水系　右平川通常砂防事業に伴う業務委託

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	2	6	3	7	3	0	0	1

シートNo.

ボーリング名	Bor No.1_下流	調査位置	広島県広島市安佐北区安佐町小河内			北緯	34° 33’ 37.8500″
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	令和2年 3月 7日～ 令和2年 3月13日	東経	132° 25’ 14.2200″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH 297.32m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	7.00m	使用機種	試錐機	東邦D-0型	ハンマー落下用具	半自動型	
			エンジン	ヤンマー　NFD12	ポンプ	東邦BG-3C型	

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	N値	原位置試験	室内試験	掘進 掘進月日	掘進速度 cm／時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l／分	排水量 l／分
1	296.92	0.40		礫混じり砂	茶褐						木根などの腐植物と土砂が混在。																
2				玉石混じり細礫	茶灰						基盤岩質の玉石が散在する。 玉石は，比較的新鮮で硬質であり，短柱状もしくはブロック状で採取される。 玉石間は，砂礫にて満たされている	(100) (100) (100) (100)		3/11 1.90 3/10 2.70	1.15 2.15 2.45 3.31 3.52	25/30 37/30 50/21			3/10	50	66／ケーシング		25	120	0	清水／4	0
3																											
4	293.12	4.20																									
5				花崗岩	淡茶緑	C	Ⅱ	a	α	1	比較的新鮮で硬質な花崗岩である。 節理沿いに亀裂があり，亀裂面に細粒土を挟む。 亀裂角は，約5～10度の低角を主体とするものに対して，約80度の高角（縦亀裂）が交差している。	22 [73] (100)	CM								40	66	ダイヤモンド	25	120	0	清水／4	2
6																				3/11							
7	290.32	7.00				D	Ⅲ	c	β	2	深度方向に，亀裂が多くなっている。	10 [20] (100)	CL							3/12	50			25	100	0	清水／4	2
8																											
9																											
10																											
11																											
12																											